

過去の学校説明会での質問 (Q&A)

| 質 問 事 項 | 回 答 |
|---------|--|
| 学習指導 | <p>○学習が伸び悩んでいる生徒への指導はどのようにされていますか。</p> <p>○宿題の量はどのくらいですか。</p> <p>○家庭学習の取組をどのように指導されていますか。</p> <p>○入学前までにPCの基本操作を身に付ける必要はありますか。</p> <p>○中学・高校の授業に水泳はありますか。</p> <p>○これまで英語の学習をしていませんが大丈夫でしょうか。</p> <p>○家庭科の体験学習とはどのようなことを行うのですか。</p> <p>○貸与されるPCは、有料ですか。</p> <p>○英語の発音について、ネイティブの発音に近づけるようなトレーニングを行っていますか。</p> |
| 学級編制 | ○6年間のクラス編制について、教えてください。 |
| 学校公開 | ○学校公開について教えてください。 |
| 部活動 | <p>○部活動は全員が参加ですか。</p> <p>○中高が合同で活動している部活動名を教えてください。</p> <p>○活動の曜日や時間、休日の活動について教えてください。</p> <p>○部活動の引率などは、保護者が行うのでしょうか。</p> <p>○水泳の大会への参加はできますか。</p> <p>○学校外のクラブチームに入ることは可能でしょうか。</p> <p>○部活動の土曜日・日曜日や長期休業中の活動時間、日数に制限はありますか。</p> |
| 学校生活 | <p>○携帯電話の持込はできますか。</p> <p>○いじめの対応策はどうなっていますか。</p> <p>○地震等の災害時の対応はどうなっていますか。</p> <p>○自転車通学を認めていますか。</p> <p>○海外フィールドワークの費用はどのくらいですか。</p> |

| | | |
|--------------------|---|--|
| 学校生活 | ○他の公立中学校との行事等の違いを教えてください。 | ○3年生での海外フィールドワーク、高校の教員による授業、年間12回の土曜授業、中高合同の文化祭と体育祭、一人1台のノートパソコンの貸与などのICT環境などの特色があげられます。 |
| | ○メールなどの保護者との連絡方法がありますか。 | ○緊急時には、学校ホームページや「さいたま市学校安心メール」を使用しています。 |
| 入学者選抜 | ○調査書の内容はどのくらい関係するのですか。 | ○当日の適性検査と、出願時に提出していただいた調査書の内容を、総合的に判断しています。 |
| | ○郵送では願書を受け付けてくれますか。 | ○郵送での受付は行っていません。 |
| | ○自転車での来校は可能ですか。 | ○適性検査日以外は可能ですが、自転車置き場が狭いため、公共交通機関の利用をお願いしています。 |
| | ○定員数を増やすことは考えていますか。 | ○定員はさいたま市教育委員会が定めています。 |
| | ○繰り上げ合格者数を教えてください。 | ○公表しておりません。 |
| | ○繰り上げ合格者への連絡は何日くらいまでに届くのでしょうか。 | ○生徒募集要項で確認をしてください。 |
| | ○中学在籍中で他市に転居した場合はどうなるのか。 | ○さいたま市に居住していることが原則となりますので、他市に転居した場合の在籍は認めておりません。 |
| | ○入学願書と適性検査の記名において、志願者の氏名は、戸籍上の漢字で記入しなければならないのですか。 | ○志願者の氏名欄には、住民票に記載されている氏名で、記入をお願いしています。 |
| ○入学願書の代理提出は、可能ですか。 | ○可能です。 | |
| その他 | ○埼玉大学等、他の教育機関との連携はどのようになっていますか。 | ○平成24・25年度に埼玉大学工学部で行われた「科学者の芽」に希望者が参加しました。 |
| | ○就学支援制度は利用できますか。 | ○入学後、学校にご相談ください。 |
| | ○個人の留学期間は、何日間まで可能ですか。 | ○本校は、留学の制度は設けておりません。 |
| | ○給食のアレルギー対応はしていますか。 | ○ご家庭と連携を取りながら、できる限りの除去食対応をしています。 |
| | ○PTAの役員はどのように決めていますか。 | ○希望によりPTAの役員を決めております。現在240のご家庭のうち、36人あまりの保護者が役員としてご活躍いただいています。 |

※さいたま市立浦和高等学校についての内容は、高校ホームページをご覧ください。

さいたま市立浦和高等学校 <http://www.city-saitama.ed.jp/urawa-h/>

Memo

Memo

さいたま市立浦和中学校・高等学校 校歌

吉沢光平 作詞
金子一雄 作曲

♩ = 100

あ げ ぼ の の し ら つ ゆ に お う む さ し の
に ま こ と の い す み わ き い で て
な な つ の う み へ は な ひ ら く く お ん の し ん り
ゆ た か な ぶ ん か り そ う は て な き わ が い の ち あ
あ わ れ ら い ち り つ う ら わ こ こ に た つ

一、曙の
白露匂う武蔵野に
まことの泉湧き出でて
七つの海へ花ひらく
久遠の真理ゆたかな文化
理想はてなきわが生命
あわれら
市立浦和ここに立つ

二、見はるかす
富士もさやかな青雲に
ひかりの翼はばたきて
世界の空を天翔ける
無限の恵みかどやく平和
希望あふるゝわが心
あわれら
市立浦和高く立つ

校章の由来



高校の校章は、昭和25年4月、浦和市立高等学校と浦和市立女子高等学校が統合して現在の本校が誕生し、それを契機として、当時の生徒会の手により制作されました。図案は、生徒と学校関係者より募集し、全校生徒の投票により決定したものです。選ばれたのは昭和25年卒の星野孝司さんの作品で「百合の花と書物を開いて上から見たところ」を図案化したものです。

中学校の校章は、高校の伝統校風を踏まえて、高校の校章をもとに高を中に変えて作られました。

